
一般社団法人
TXアントレプレナーパートナーズ
運営規則

平成24年10月1日	作成
平成25年3月6日	変更
平成26年4月2日	変更
平成27年1月13日	変更
平成29年4月12日	変更
平成30年4月3日	変更
令和3年8月2日	変更

運営規則

【第1章 総則】

(目的)

第1条 この規則は、一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズの運営に関して、必要な事項を定めることを目的とする。

【第2章 会員】

(会員の種別)

第2条 本会の会員は、次のとおりとする。

(1) アントレプレナー会員

TEP のエコシステムによる支援を通じて、技術のビジネス化やその成長を目指すスタートアップやアントレプレナー（起業予定者等）の皆様。プレゼン会への登壇機会や個別メンタリング、エンジェルによる出資検討のほか、TEP による各種イベント案内や行政等からの支援情報も提供される。

(2) エンジェル会員

TEP の趣旨や事業にご共感頂き、TEP のエコシステムの一員として、シード・アーリー期のスタートアップに対し、事業の成長に向けたメンタリング、ハンズオン支援を前提としたエンジェル投資活動、その他企業経営における多角的な課題解決の支援が可能な個人の皆様。

(3) サポート会員

TEP の趣旨や事業にご共感頂き、TEP のエコシステムの一員として、シード・アーリー期のスタートアップに対し、事業の成長に向けたメンタリング、専門的知識に裏付けられたアドバイス、その他専門知識を活かしたレクチャーや TEP の各事業へのご協力を通じてご支援頂ける個人の皆様。

(4) コーポレート会員

TEP の目的や事業にご共感頂き、TEP のエコシステムの一員として、プレゼン会を通じてスタートアップとの連携・協業・投資などの機会に繋げて頂いたり、TEP の支援企業に対して専門的観点からアドバイスや相談等に応じて頂いたりすることで、スタートアップをご支援頂ける法人組織の皆様。

(入会・会員承認委員会)

第3条 本会の会員になろうとする者は、別に定める入会申込フォームまたは入会申込書を本会に提出し、会員承認委員会にて承認を得なければならない。会員承認委員会は、理事会が任命する 2 名以上で構成されるものとする。

(会費)

第4条 各会員は、会の運営のため、以下のとおり会費を納入しなければならない。なお、会費の期間は毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日とする。

(1) アントレプレナー会員

入会金、年会費は無料とする。

(2) エンジェル会員

入会金は 5,000 円とし、年会費は 60,000 円（途中入会の場合は月額 5,000 円）とする。

(3) サポート会員

入会金は 2,000 円とし、年会費は 24,000 円（途中入会の場合は

月額 2,000 円) とする。

(4) コーポレート会員

入会金は 1 万円とし、年会費は 36 万円（途中入会の場合は月額 3 万円）とする。

(会員資格の喪失)

第 5 条 会員が次の各号の一に該当する場合には、その資格を喪失する。

- (1) 退会届の提出をしたとき。
- (2) 本人が死亡し、もしくは失踪宣告を受けたとき。
- (3) 年会費を 6 か月以上滞納したとき。
- (4) 除名されたとき。

(退会)

第 6 条 会員は、本会に退会の通知を行うことで、任意に退会することができる。

(除名)

第 7 条 会員が次の各号の一に該当する場合には、本会はこれを除名することができる。

- (1) この規約や本会のその他の規定等に違反したとき。
- (2) 本会の名誉を傷つけ、または目的に反する行為をしたとき。

(拠出金品の不返還)

第 8 条 本会にすでに納入した会費その他の拠出金品は、返還しない。

【第 3 章 役員、組織】

(役員の種類)

第 9 条 本会には次の役員を置く。

- (1) 代表理事 1 名
- (2) 理事 3 名以上（※代表理事を含む）
- (3) 監事 1 名

(事務局)

第 10 条 本会の事務を処理するために事務局を設置する。事務局は本会の事務全般を行う。

(代表世話人)

第 11 条 本会には、エンジェル会員代表世話人、サポート会員代表世話人、コーポレート会員代表世話人、アドバイザリーボード代表世話人を置く。各代表世話人は、その補佐役として副代表世話人を任命することができる。

(顧問)

第 12 条 本会の運営に寄与するため顧問を置くことができる。顧問は理事会の決定に基づき代表理事が任命し、本会全般に対するアドバイスを行う。

(アドバイザリーボード)

第 13 条 TEP の目的や事業にご共感頂き、TEP のエコシステムの一員として、本会の活動に対する人的協力、情報提供、ネットワーク紹介などで協力連携し、本会の効率

的、効果的な運営についてアドバイスを行う地域行政、公的支援機関、公的研究機関等の皆様を、アドバイザリーボードとして位置づけることができる。

(プロジェクトパートナー)

第14条 TEP の目的や事業にご共感頂き、TEP のエコシステムの一員として、主に個別の連携事業（オープンイノベーション関連、イベント連携、等）を通じて、スタートアップ企業への支援（メンタリング、ビジネスプラン構築、等）または、スタートアップのエコシステム醸成に係る取り組みを共同して行う法人組織の皆様を、プロジェクトパートナーとして位置づけることができる。

(パートナー拠点)

第15条 本会の創業支援活動において有効と考えられる拠点（オフィス）の連携利用や現地情報提供等が可能な国内外のパートナーを、パートナー拠点として置くことができる。

【第4章 会計】

(事業計画)

第16条 本会の事業計画は、毎事業年度ごとに各理事が作成し、理事会の承認を得る。

(事業報告および決算)

第17条 本会の事業報告および決算に関する書類は、事業年度終了後、速やかに理事および事務局が作成し、監事の監査を受け、理事会の承認を得なければならない。

【第5章 その他】

(規則の変更)

第18条 この規則に定めのない事項およびこの規則の変更は、理事会の承認を得なければならない。

(内規)

第19条 この規則に定めのない事項として、会員ごとに内規のある場合は、各会員はその内容に従った活動を行わなければならない。

以上